



まいばら

# まんずりーれぽーど

## 防火訪問で 「お・は・し・も」を約束 (11月12日)

秋の火災予防運動に伴い、湖北地域幼少年女性防火委員会米原支部が、いぶき認定こども園に防火訪問を行い、0～5歳の園児158人が正しい火の取り扱いについて学びました。

園児らは、はしご車の見学をした後、米原消防署員による腹話術を通じて、火事や地震が起きた時は「押さない、走らない、しゃべらない、戻らない」と「お・は・し・も」の合言葉を確認しました。

最後に、5歳児が「火遊びはしません、マッチやライターをさわりません、火事を見つけたら大きな声で知らせます」と防火を誓いました。



## 湖北のおいしさ伝えよう ～伝統食講習会～ (11月18日)

湖北地域固有の伝統食文化を若い世代に伝え、地域の伝統野菜のおいしさを広めようと、湖北地域農村女性活動グループ協議会が主催する伝統食講習会が開催され、米原市、長浜市から26人が参加しました。この日は、市の特産品「伊吹大根」を使ったメニューや湖北地域で法事のときに出される白蒸しなど6種類。うまみが強く、煮崩れしにくい伊吹大根の特性を生かして、普段脇役になりがちな野菜が、主役になる食べ方と作り方のコツを実習。また、伊吹大根をすりおろし直後と20分後で食べ比べ、伊吹大根独特の辛味を味わいました。

完成したメニューを試食して、参加者のみなさんは「皮も美味しく食べられる」「普通の大根とは違う」「自分でも作付けしたい」など湖北の伝統食のおいしさを実感しました。



## 相馬市へ支援米1.5トンを贈りました (11月25日)

福島県相馬市の一日も早い復興を願って実施した「相馬市へ新米を贈ろう」事業で、市民のみなさんからご協力いただいた支援米を相馬市へお届けしました。

今回は、大原小学校をはじめとする4団体および24人の個人の方から約1.5トンもお米が集まりました。

市民のみなさんからいただいた温かいご支援が一步一步、復興に向けて励まれている相馬市の希望に繋がるものと思います。本事業にご支援、ご協力いただいた市民のみなさんに心から感謝いたします。

